

報告 (3)

日ノ丸バス減便後 (R5. 4. 1～) の共助交通 (さじ未来号) 運行要領 (案)

特定非営利活動法人 さじ未来

【目的・背景等】

佐治町においては、人口減少や高齢化が進行し地域の路線バスの維持が難しい状況であることなどを踏まえ、これからも住み慣れた地域で暮らし続けていくためにも、地域の方々の共助によって運行する「共助交通」の取り組みなど、地域に適した移動手段の導入を進めています。

現在は、津無・津野方面を中心に運行していた鳥取市自家用有償バスの代替として、令和3年10月から共助交通バス(さじ未来号)事業に取り組んでいますが、令和5年4月からは日ノ丸バスの平日の主に昼間の時間帯の減便と、休日(土曜、日曜、祝日)の運行が廃止されることになりました。このため、減便・廃止後の運行を地域の共助交通(さじ未来号)で継承することで町民の生活の安定と安心を図るものです。

また、今回の運行要領では、日ノ丸バス減便(廃止)後の影響を極力少なくするため、激変緩和策として定時運行では平日の減便ダイヤを基本的に継承するようにしています。

また、土・日曜日、祝日などの休日は定時運行ではなく、すべて予約運行での対応としています。
なお、この運行要領での運行は4月～9月までの概ね半年程度実施し、10月以降はその間の利用者の状況や意見要望等を踏まえながら必要に応じて見直しを行います。

【運行主体】 特定非営利活動法人 さじ未来

【運行方法及び運行日程等】

●運行方法 定時運行と路線を定めない予約運行の併用型

●定時運行 ※別紙運行ダイヤ(素案)参照

・津無、津野線 ⇒ 毎週 火・木曜日

(祝日及び12/29～1/3までの年末年始は運休)

現行(R5. 3. 31まで) 定時運行⇒月・水・金

予約運行⇒火・木

変更(R5. 4. 1から) 定時運行⇒火・木

予約運行⇒月・水・金

理由 ①現行の予約運行日の火・木曜日は、佐治医科診療所は休診日や検診日になっているため、通常の外来診療に予約運行が利用できない。このため、運行方法を変更することで佐治医科診療所への通院の利便性向上を図る。

②運行の効率化のためには、定時から徐々に予約運行にシフト

・佐治線(旧日ノ丸バス) ⇒ 平日の主に昼間の日ノ丸バス減便ダイヤの運行

●予約運行

・毎週 月・水・金・土・日曜日及び祝日、12/29～1/3までの年末年始の間

・運行範囲は、佐治町全域及び用瀬駅前周辺まで

・事前に電話で希望(予約)を取りまとめ、運行日程・時間・経路・目的地等を計画します。

- ・同じような時間に予約が重複した場合などは、若干の時間の変更をお願いすることがありますのでご了承ください。
- ・平日の当日予約は利用の1時間前までなら予約を受け付けますが、希望通りの時間に運行できない場合があります。
- ・土・日曜日の予約受付は金曜日の午後5時まで（金曜日が祝日等の場合はその前日、以下同じ）とします。
- ・祝日の予約受付は前日の午後5時まで（前日が祝日等の場合はその前日、以下同じ）とします。
- ・12/29～1/3までの年末年始の間の予約受付は12/28の午後5時まで（12/28が祝日等の場合はその前日、以下同じ）とします。

【運行時間】

●定時運行（原則）

- ・津無・津野線 ⇒ 毎週 火・木曜日の8:00～17:00までの間
（祝日及び12/29～1/3までの年末年始は運休）
- ・佐治線（旧日ノ丸バス）⇒ 平日の6:30～7:30及び11:30～19:30までの間

●予約運行（原則） 8:30～17:00までの間

- ・毎週 月・水・金・土・日曜日及び祝日
- ・12/29～1/3までの年末年始の間

※予約の時間帯のみの運行となります。予約が無い場合は運行しません。

【運行の料金】1回当り 中学生以上 200円、小学生・障がい者等 100円、幼児無料

※従来どおり、日ノ丸バスの定期券や回数券もそのまま共助交通に使用できます。
また、用瀬からの乗り継ぎ割引も適用となります。

【運行車両等】10人乗り普通車2台、4人乗り軽バン 1台

※利用者が多く見込まれる場合は、2台同時運行を行います。

【運行範囲等】佐治町内及び佐治町内～用瀬駅前周辺

※バス停が遠い集落では、可能な限り集落内の市道を運行します。

【運行の開始時期（予定）】 令和5年4月1日～

